



2024-25年度用

国際ロータリー第2760地区

ロータリー財団

補助金制度ハンドブック



日頃より、ロータリー財団の運営にご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。
 現行の補助金制度への変更がなされてから10年以上が過ぎました。当地区においても、これまで様々な奉仕事業が行われて参りましたが、残念ながら、全クラブが地区財団活動資金(DDF)を活用するまでには至っておりません。地区ロータリー財団委員会の目指すところは、地区内全てのクラブが、地区補助金を活用した奉仕活動に取り組まれることです。グローバル補助金においても、クラブが一丸となって取り組まれるよう、DDFの申請ルールの改正を行いました。いずれも、公平性・明確性を重視したルール改正です。ロータリアンの皆様には、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。本ハンドブックには、ロータリー財団が定める内容に加えて、地区独自の内容が含まれています。地区内クラブは、このハンドブックに則り、2024-25年度の補助金申請を行ってください。資料等のリンク先も掲載してありますので、どうぞご参照ください。会員の求心力を高め、クラブ活性化のためにも、積極的なDDFの活用をお願い申し上げます。

地区ロータリー財団委員会

CONTENTS

01	ロータリー財団とは	P02
02	ロータリー財団の資金の使われ方	P02
03	ロータリー財団のプログラム	P02
04	シェアシステム	P03
05	補助金	P03
	05-1. 地区補助金	P04
	05-2. グローバル補助金	P04
06	重点分野	P05
07	職業研修チーム	P05
08	グローバル奨学生	P05
09	ポリオプラス	P06
10	ロータリー平和センター	P06
11	寄付と認証	P06
12	ロータリーカード	P06
13	提出書類	P07

01 ロータリー財団とは

This is The Rotary Foundation

ロータリークラブおよび地区を通じて実施される、承認された人道的および教育的活動の支援のために寄付を受け付け、資金を分配する団体です。

ロータリー財団 | Rotary International



QRコードを読み取ってご覧ください



02 ロータリー財団の資金の使われ方

How to use Found of The Rotary Foundation

1 年次基金寄付
 3年間投資され、3年後、運営費として5%が引き出されたあと、DDF(地区財団活動資金)とWF(国際財団活動資金)に均等に二分される。

2 恒久基金
 元金を使わず、運用益のみを地区と財団で活用。

3 使途指定寄付
 ポリオプラス・ロータリー平和フェローシップなど。



03 ロータリー財団のプログラム

Programs of The Rotary Foundation

1 ポリオプラス
 世界のポリオ根絶のための最優先項目。

2 ロータリー平和フェロー
 国際関係・平和・紛争解決とその関連分野で学ぶ学生への奨学金。

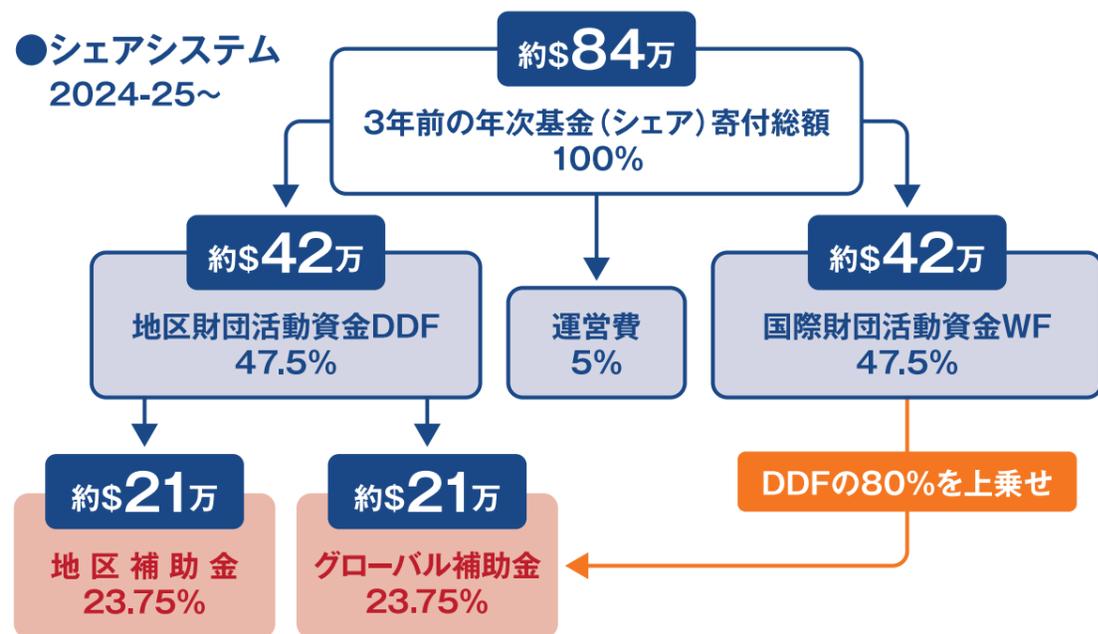
3 補助金プログラム
 地域社会に貢献するロータリアンの活動を支える活動。



ロータリー財団への寄付は、シェアシステムにより、人道的プロジェクト・奨学金・職業研修チームの活動を支える補助金になります。

2024～25年度 補助金財源

2021～22年度年次基金(シェア)への寄付合計金額	\$828,625
恒久基金(シェア)の使用可能な運用益金額	未定



「地区補助金」「グローバル補助金」の2種類があります。

●申請資格要件

- ①「地区とクラブ間の覚書(MOU)」の締結。
- ②地区主催の「補助金管理セミナー」へ、地区の定めた人数以上の出席。
- ③「授与と受諾の条件」の必読。



地区補助金



グローバル補助金

QRコードを読み取ってご覧ください

●対象となる事業の大前提

- ①「授与と受諾の条件」の「受領資格の指針」に該当すること。
- ②「授与と受諾の条件」の「制約事項」に該当しないこと。

地元や海外の地域社会のニーズに取り組むため、比較的小規模な活動を支援します。各クラブの3年前の年次基金寄付額に応じた「申請可能額」内で、補助金を活用してください。クラブ拠出金は必要ありませんが、クラブ拠出金を上乗せして、事業規模を大きくすることは可能です。

●地区ロータリー財団委員会が定めた基準により対象となる事業

※下記のいずれも、公益性の高さを必要とし、ロータリークラブの公共イメージ向上に繋がる内容であること。

- ①前年と、**内容が同様でも、受益者が異なる事業**
- ②前年と、**受益者が同様でも、内容が異なる事業**
- ③ロータリアンが直接参加する活動で、**事業目的達成のために必要な資材・機材の整備が伴う事業**。但し、その資材・機材は継続的に利用可能で、地域社会に広く役立つものでなければならない。
- ④ローターアクトクラブは、提唱クラブとの相談により、**提唱クラブの申請可能額を財源とし申請が可能**。但し、提唱クラブの財源が使えない場合は、補助金委員会に相談のうえ、提唱クラブ以外の財源を充てることも可能。



重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援します。クラブ拠出金が必要で、その8倍まで(上限US\$40,000)が地区財団活動資金(DDF)から、更にDDF合計額の80%が国際財団活動資金(WF)から上乗せされます。

●地区ロータリー財団委員会に、事前相談を必須とし、申請時には、「RID2760地区財団活動資金申請書」の提出が必要。

グローバル補助金予算の例

クラブからの現金拠出が\$3,000の場合……

クラブ現金拠出	〇〇〇〇RC	\$3,000
DDF(地区財団活動資金)	第2760地区	\$24,000
DDF(地区財団活動資金)	パートナー地区	\$2,500
WF(国際財団活動資金)[DDF合計x80%]		\$21,200
合計		\$50,700



06 重点分野 | Current Areas of focus



07 職業研修チーム(VTT) | Vocational Training Team

専門的職業人による職業研修チームを海外に派遣し、研修を行うプログラムです。



QRコードを読み取ってご覧ください



08 グローバル奨学生 | Global scholarship student

専門分野とキャリア目標が重点分野のいずれかに該当している大学院レベルの奨学生を支援致します。



QRコードを読み取ってご覧ください



09 ポリオプラス | Polio Plus



ポリオと共に、はしか・ジフテリア・結核・百日咳・破傷風の同時追放を目的としていた「ポリオプラス」、現在は世界的なポリオ根絶運動がもたらした遺産を「プラス」と表しています。

ポリオ根絶 | My ROTARY



QRコードを読み取ってご覧ください

10 ロータリー平和センター | Rotary Peace Centers

世界の8つの大学と提携して運営しているロータリー平和センターでは、世界平和と紛争予防の担い手を育て、平和推進者の世界的ネットワークを築いています。

平和フェローシップ | Rotary International



QRコードを読み取ってご覧ください



11 寄付と認証 | Contribution and Recognition

寄付に対して感謝の気持ちを表すため、様々な認証が用意されています。

寄付者の認証 | Rotary International



QRコードを読み取ってご覧ください

12 ロータリーカード | Rotary Credit Card

カードの利用額の0.3%~0.5%が、ポリオ根絶活動資金へ寄贈されます。

ロータリーのクレジットカード | My ROTARY



QRコードを読み取ってご覧ください

13 提出書類について | Documents to be submitted

提出書類は地区HPからダウンロードしてください。



提出書類の書き方はこちらからダウンロードしてください

第2760地区 2024-25年度
ロータリー財団地区補助金 (DG) 申請書

このことについて、別添 様式2による申請書のとおり、地区補助金を申請します。

記

金 円
事業総額ではなく補助金申請金額を記載する

(添付書類)

1. クラブの覚書 (MOU) **【PDF】**
2. 地区補助金申請書 様式2-1、様式2-2 **【Excel】**
3. 見積書、料金表あるいはカタログ等 **【PDF】**
4. チェックリスト (申請前) **【Excel】**
5. その他

◆クラブ事務所電話番号

◆プロジェクト担当者 内容確認のためご連絡する場合があります

ご担当者氏名	本申請プロジェクトの担当者 (事業内容を熟知している方) の氏名を記載する
クラブでの役職	上記担当者の役職を記載する
電話番号	上記担当者が一番連絡の取りやすい電話番号を記載する
メールアドレス	上記担当者のメールアドレスを記載する

クラブの承認

ロータリークラブ/ローターアクトクラブ会長ならびに会長エレクトとして、私たちはここに、
ロータリークラブ または ローターアクトクラブ どちらかを選びマルで囲む
当クラブが クラブの奉仕事業として本プロジェクトを実施することを決定したことを確認いたしました。

承認日とは、
書類内容を確認し、提出の承認をした日

2024-25年度会長 自署ではなく印字 承認日 2024/○/○

2024-25年度会長エレクト 自署ではなく印字 承認日 2024/○/○

第2760地区 2024 - 25 年度
ロータリー財団地区補助金 (DG) 申請書

クラブ名 ○○○○ロータークラブ (ローターアクトクラブ) クラブ会員数 _____ 人
 プロジェクト名 「内容」ではなく「プロジェクト名」を記載する
 カテゴリー _____ 種類 _____ 主な受益者 _____
 プロジェクトの「カテゴリー」「種類」「主な受益者」は ▼で選択 右隣のシートタブを開くと一覧が表示される
 実施場所 _____
 実施期間 開始日 2024 年 8 月 1 日 ~ 終了日 2025 年 2 月 28 日 (○日間)
 実施日を記載する
 上記(8/1~2/28)の範囲内で実施するように計画する 実質の活動日数

◆プロジェクトの概要

1. このプロジェクトで何をしますか。

地域社会のニーズに即した貢献活動かどうかポイント
なぜこの事業を実施しようと思ったのか、どのような事業なのかを、簡潔 (200字程度) に記載する

2. このプロジェクトで恩恵を受ける人数はどのくらいですか。(ロータリアン以外) _____ 人

3. どのような恩恵を受けますか。

この事業を実施することで、受益者がどのような恩恵を受けるのか、具体的に記載する

4. このプロジェクトを実施することにより、地域社会に対してどのような長期的影響が期待されますか。

この事業を実施することで、地域社会に及ぼされる影響は何か、具体的に記載する

5. このプロジェクトに貴クラブのロータリアンは何名参加しますか。(実人数) _____ 人

6. これらのロータリアンは何をしますか。資金面以外の具体例を2つ挙げてください 多くのロータリアンが参加することを望みます

- ① ローター主導で、ロータリアンが積極的に参加することのできる活動内容を記載する
- ②

7. 本活動がロータリーの提唱プロジェクトであることをどのような方法で一般の人々に広報しますか。

一般の人々に広報する方法を記載する

8. 協力団体が関与している場合、その団体名と役割を明記してください。

協力団体の名称	役割
協力団体がいない場合は「なし」と記載する	

9. ①2023-24年度及び②2022-23年度に実施した地区補助金のプロジェクト名と主な受益者を明記してください。

① 2023-24年度に行ったプロジェクト	地区補助金を利用していない場合は「利用なし」と記載する	受益者	
② 2022-23年度に行ったプロジェクト		受益者	

〈カテゴリ・種類・主な受益者〉

カテゴリ	種類	主な受益者
①経済発展	農業	子ども/青少年
	マイクロクレジット/事業開発	障がい者
	就職に役立つスキル/研修	地区
	職業研修	経済的に恵まれていない人
	Covid-19	高齢者
②教育	一般	農業従事者
	識字	一般市民
	コンピューター/デジタルリテラシー/IT	ホームレスの人びと
	芸術/音楽	男性
	奨学金(小・中・高校)	孤児
	奨学金(大学[学部レベル])	難民/避難民
	奨学金(大学[大学院レベル])	学生
	学用品/学校設備	退役軍人
	スポーツ/遊び場	野生動物
	建築/改築	女性
	特殊教育	
	Covid-19	
③環境	一般	
	環境教育	
	リサイクル/コンポスト/廃棄物管理	
	環境回復/保全	
	樹木/植物	
	太陽/風力/再生可能エネルギー	
	汚染浄化	
④平和	野生生物	
	一般	
	リーダーシップ育成/教育	
	平和構築/紛争予防と解決	
⑤保健	危険な状態にある人びとのためのアドボカシー/援助	
	コンサート/イベント	
	一般	
	歯科	
	聴覚	
	疾病予防	
	健康フェア	
	視覚	
	メンタルヘルス	
	医療物資/医療機器	
母子の健康		
⑥水	Covid-19	
	一般	
	トイレ/衛生設備/衛生習慣	
	物資/アクセス/ろ過	
⑦地域社会発展	農業/灌漑	
	一般	
	災害援助/復興	
	建築/改築	
	食糧/飢餓	
	スポーツ/レクリエーション/遊び場	
	美化/公園	
	輸送	
	動物福祉	
	安全対策/緊急対策	
Covid-19		
⑧地区サポート	一般	
	地域社会調査	
	補助金管理セミナー	
	グループ交換/職業研修チーム	
	プロジェクトフェア	
	RIの青少年プログラム(青少年交換、RYLA、インターアクト)	
奨学生/職業研修チームのオリエンテーション		

〈様式2-2〉

第2760地区 2024 - 25 年度

ロータリー財団地区補助金 (DG) 申請書

クラブ名: ○○○○ロータリークラブ (ローターアクトクラブ) クラブtel: _____

担当者名: _____ 連絡先tel: _____

様式1と同じ担当者名と電話番号を記載 (内容確認のためご連絡する場合があります)

◆収支予算書

右隣のシートタブから申請可能額を確認してください

【収入】	申請可能額(\$)	\$ ○○○○
収入源	金額 (円)	
1. 地区補助金申請額	申請可能額の範囲内で記入してください	
2. クラブ拠出額		
プロジェクト収入合計額		

【支出】具体的にお書きください。必要に応じて行を追加してください。(「列の追加」「セルの結合または解除」等、レイアウトの変更は不可)

予算項目	業者名	見積り カタログ No.	単価	× 個数	金額 (円)
1. 明細を記載する				×	
2. 見積書、カタログのNo.を記載する				×	
3. 「行の追加」はOKですが 「列の追加」「セルの結合または解除」等 レイアウトの変更はNGです				×	
4.				×	
5.				×	
6.				×	
7.				×	
8.				×	
9.				×	
10.				×	
プロジェクト支出合計額					

ロータリアンより物品・サービスを購入する いいえ はい

いずれかにチェックを入れる
「はい」の場合は、選考理由報告書を添付する

第2760地区 2024 - 25 年度
ロータリー財団地区補助金 (DG) 報告書

このことについて、別添 様式4に基づく地区補助金対象事業の報告書を下記の通り提出します。

記

決定補助金額金 _____ 円

地区から支払われた補助金額を記載

(添付書類)

1. 地区補助金報告書 様式4-1、様式4-2 **【Excel】**
2. 領収書コピー 原本はクラブで保存
3. 新聞記事・週報・会報等コピー **掲載日がわかるようにコピーする。**
4. 記録写真データ **【JREG等画像データ】**
集合写真や贈呈式等の写真ではなく、**ロータリアンの活動の様子がわかるもの2~4枚**
5. 専用口座通帳の表紙および取引明細ページのコピー**【PDF】**
6. 預金出納帳 **【Excel】** 各コピーは A4サイズの用紙に統一する
7. チェックリスト (進行中・終了後) **【Excel】**

◆クラブ事務所電話番号 _____

◆プロジェクト担当者 内容確認のためご連絡する場合があります

ご担当者氏名	本申請プロジェクトの担当者 (事業内容を熟知している方) の氏名を記載する
クラブでの役職	上記担当者の役職を記載する
電話番号	<u>上記担当者の</u> 電話番号を記載する
メールアドレス	<u>上記担当者の</u> メールアドレスを記載する

本報告書に署名することで、私の知る限りにおいて、地区補助金の資金が管理委員会の指針に準拠し、認められた項目にのみ使用され、記載されたすべての情報が事実であり、かつ正確であることを認めます。補助金資金のすべての支出の報告書を地区に提出しました。

_____ ロータリークラブ/ローターアクトクラブ

ロータリークラブ または ローターアクトクラブ どちらかを選びマルで囲む

承認日とは、書類内容を確認し、提出の承認をした日

2024-25年度会長 _____ 承認日 2024/○/○

2024-25年度会長エレクト _____ 承認日 2024/○/○

第2760地区 2024- 25 年度
ロータリー財団地区補助金 (DG) 報告書

ク ラ ブ 名 〇〇〇〇ロータリークラブ (ローターアクトクラブ) クラブ会員数 _____ 人

プロジェクト名 _____

主な受益者 恩恵を受けた人を具体的に記載する

実施場所 _____

実施年月日 実際にプロジェクトを行った年月日を記載する 複数回行っている場合は全て記載する

◆プロジェクトの概要

1. どのようなプロジェクトを行いましたか。簡潔に説明してください。

プロジェクトの説明や理念ではなく、何を、どうしたか、を簡潔に記載する

2. このプロジェクトで恩恵を受けた人数はどのくらいですか (ロータリアン以外) _____ 人

3. どのような恩恵を受けましたか。

誰が、どのような恩恵を受けたか、を簡潔に記載する

4. このプロジェクトに貴クラブのロータリアンは何名参加しましたか。(実人数) _____ 人

5. これらのロータリアンは何を行いましたか。資金面以外の具体例を2つ挙げてください。

- ① ロータリアンの活動のすべてを記載するのではなく、**厳選した2つを記載する**
- ② _____

6. 地域社会に対するどのような長期的影響が期待されますか。

「〇〇になれば良いと思う」や「〇〇となることを願う」ではなく、クラブが期待することを具体的に記載する

7. どのような方法で一般の人々に広報しましたか。

8. 協力団体が関与している場合、その団体名と役割を明記してください。

協力団体の名称	役割
協力団体がいない場合は「なし」と記載する	

第2760地区 2024 - 25 年度
ロータリー財団地区補助金 (DG) 報告書

クラブ名 : ○○○○ロータリークラブ (ローターアクトクラブ) クラブ tel : _____

担当者名 : _____ 連絡先 tel : _____

 様式3と同じ担当者名と担当者の電話番号を記載 (内容確認のためご連絡する場合があります)

◆財務報告 (クラブは全ての支出の領収書を保管しなければなりません)

【収入】

収入源	予算 (円)	決算 (円)
1. 地区から受領した地区補助金の資金	 補助金申請金額	地区から支払われた補助金額
2. クラブ拠出額 (クラブ有志からの支援金も含める)	申請時のクラブ拠出金額	実際のクラブ拠出金額
プロジェクト収入合計額	申請時の事業総額 ☆	事業総額 ★

【支出】 具体的にお書きください。必要に応じて行を追加してください。(「列の追加」「セルの結合または解除」等、レイアウトの変更は不可)

項目	業者名	領収書 No.	予算 (円)	決算 (円)	
1.					
2.					
3.					
4.					
5.					
6.					
7.					
8.					
9.					
10.					
			プロジェクト支出合計額	申請時の事業総額 ☆	事業総額 ★

 申請書と同順に記載する

・申請書に無かった支出は、予算 0円を記載する

・領収書No.を記載する

・必ず実際に支払った金額を記載する

・収入と支出の合計が合っているか確認する

・「行の追加」はOKですが
「列の追加」「セルの結合または解除」等
レイアウトの変更はNGです

ロータリアンより物品・サービスを購入した いいえ はい

 いずれかにチェックを入れる
申請時とは異なる会員企業に発注をした場合は選考理由報告書を添付する

ロータリー財団は、
皆さまからのご寄付を世界各地での
奉仕活動に役立てています

100年以上も前に創立されて以来、ロータリー財団は、
教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに
総額40億ドル以上の資金を提供してきました。

一つひとつのご寄付により、
世界中の地域社会を少しずつ変えていくことができます。



2024-25年度用

国際ロータリー第2760地区

ロータリー財団
補助金制度ハンドブック

【問い合わせ先】ガバナー事務所 ロータリー財団担当 ☎TEL.052-211-2760 ✉E-mail: fbranch@rotary2760.org